



幾寅婦人会の皆さん



幾寅婦人会の皆さん



幾寅寿倶楽部の皆さん



北落合連合会の皆さん

自分たちの住むまちをきれいにしようと、今年も春の訪れとともに、各地区町内会をはじめ、学校、各団体の皆さんが、清掃活動を展開しました。「きれいで住みよいまちづくり」への取り組みとしてその活動を紹介します。

4月28日、幾寅婦人会（須藤良志恵会長）の皆さんにより、本町の観光スポット「幌舞駅」とその周辺の清掃が行われました。集まった24名の会員の皆さんは、雑巾を手に窓ガラスの汚れを落したり駅舎内の清掃や展示コーナーの清掃を行ったほか、ぼつぼや号の清掃も行いました。駅舎周辺の清掃は、前日からの降雪により、実施できませんでしたが、駅舎内の隅々まで、熱心に清掃を行っていました。

幾寅婦人会の皆さんがぼつぼや口ケ地の清掃を始めたのは、口ケが行われた翌年の平成12年からで、口ケの際に炊き出しなどでお手伝いしたのがきっかけで毎年続けられています。須藤会長は、「ここを訪れる多くの観光客の皆さんに喜んでいただけるよう、すみずみまできれいにできました。」と汗をぬぐいながら話していました。

毎年1回、日頃の運動不足解消と体力づくりを兼ねて、幾寅地区の広範囲にわたってクリーン作戦を行っています。今年は、5月10日に行われ、会員約30名が早朝から寿の家に集まり、3班に分かれて、往復約3キロに渡る長い道のりをゆつくりと歩きながら、ゴミを拾い集めました。

北落合地区では、例年春の農作業が本格化するのを前に、地域が一体となって清掃活動に取り組んでいます。今年は、5月12日に北落合連合会（十河和幸会長）と北落合小学校の皆さんで清掃活動が行われ、大人の皆さんと児童と一緒に区内の長い道のりを歩いて回り、疲れも見せず元気にゴミを拾い集めました。

きれいで住みよいまちづくりへの取り組み



幾寅小学校の皆さん

各学校での取り組み
幾寅小学校では、4月30日にクリーン作戦が行われ、最初にゴミの分別について指導を受けたあと、全校児童が縦割りのグループ8班に分かれて、ゴミ袋を手に学校の周辺や西町・岐阜町内を回り、道路脇や側溝などに落ちているタバコの吸殻や空き缶などのゴミを元気に拾い集めていました。終了後には、グループごとに反省会が開かれ、ごみを捨てないことの大切さを話し合っていました。



南富良野中学校の皆さん

また、各グループで拾い集めたゴミの量を計測したところ、22キロあり、児童の皆さんは、自分たちが拾い集めたゴミの量に驚いていました。
南富良野中学校
4月30日には南富良野中学校でもクリーン作戦が行われ、全校生徒が学校のあちこちを巡り、道路脇の側溝などのゴミを熱心に拾い集めていました。
下金山小学校
5月1日には、下金山小



下金山小学校の皆さん

学校で清掃奉仕活動が行われ、全校児童8名と教職員が3班に分かれて、学校の周辺や国道沿いのゴミを拾いました。児童の皆さんは、「学校のまわりがとてもきれいになって良かった。これからもゴミを出さないように気をつけたい。」と話していました。
金山小学校
金山小学校では5月8日に校外清掃が行われ、全校児童が3班に分かれて、学校の周辺や国道沿いなどのごみを拾いました。



金山小学校の皆さん

学校前を通る国道237号線は、交通量も多く、道路脇の斜面などにもゴミが落ちていましたが、特に金山ふれあい広場の駐車場には、タバコの吸殻がとても多く捨てられており、児童の皆さんは、大人のマナーの悪さに、「タバコの吸殻の投げ捨てはやめてほしい。」と話していました。
まちをきれいにしたい、いただいた皆さん、ありがとうございます、ありがとうございました。